

時短設備の提案で子育て世代を応援 渡辺商店

男女共同参画に取り組む境港企業を紹介する当コーナー。今回は(有)渡辺商店(渡町、渡邊^{ふゆき}冬樹社長)に登場していただきました。

同社は約 70 年前に創業し、「地域の人々の暮らしをサポートする」をテーマに、生活に密着した事業を展開してきました。

薪、練炭の販売に始まり、灯油や石油ストーブ、ガスコンロなどに移行。今では、IHクッキングヒーターなどに力を入れています。また、水道工事業なども手掛けます。

渡邊社長は「当社は、子育て環境の充実に気を配っています。例えば、マラソン大会など、子どものスポーツの応援や参観日、平日にある運動会、急な病気などの際に短時間休や半日休といった休みを取りやすくすることなどです」と話しました。

同社では、少ない人材でも休むことに遠慮がいらないように、男女共に多能工になる訓練を行ってスキルアップに努めています。また、男性でも電話対応や事務処理を普通にこなせる体制にしています。

「自分が子育ての時に協力してもらった後には、次の子育て世代をサポートするような企業文化が根付くように、挑戦していきたい」と話す渡邊社長。

また同社は、短時間で乾燥が可能な乾燥機など、子育て世代を応援する設備を多く扱っています。こうした機器を販売していくことも男女共同参画の推進に役立っているのでは。自ら家事をすることで、その経験を商品説明に盛り込んでいる男性社員もいるようです。

渡邊社長は「共働き世帯が多くなっている中で、家事が楽になる設備の提案をし、子育て世代を応援しています。当社と一緒に広めていきませんか」と呼びかけました。

詳しくは、同社(☎45-0537)まで。